

<イネを用いた代謝変動の解析および発芽制御機構の解明>

政策・メディア研究科 修士課程 1年

先端生命科学 (BI)

松田りら

<研究概要>

日本の農業現場では、高齢化に伴う労働力不足と新規就農者への栽培技術継承の問題から、クラウドシステムをはじめとした ICT の活用が期待されている。またそれらの技術を活用し超省力・高品質生産を目指農業対策が進められている。しかし、農作物の高品質生産に関わる知見は少なく、栽培の基盤技術も確立されていない。そこで本研究は、代謝物質に着目し、モデル植物であるイネの発芽制御機構を明らかにし、栽培の基盤技術を確立することを目的とする。そのために、3つの異なる温度条件下における代謝プロファイルと部位別の代謝プロファイルの比較を行った。

※本報告書は Web で公開させるため、詳細は控えさせていただきます。